

定例議案16件を可決

四十二年度一般会計予算案など



3月定例議会風景

議案第九号 固定資産評価審査委員会の委員選任につき同意を求めることについて
議案第十号 字名の変更について
議案第十一号 工事請負契約について
議案第十二号 福井県旧町村職員恩給組合資産管理組合を組織する町村の数の減少及び同組合規約の変更について
議案第十三号 福井県町村職員退職手当組合を組織する町村の数の減少及び同組合規約の変更について
議案第十四号 和泉村特別会計条例の一部改正について
議案第十五号 和泉村農業共済条例の一部改正について
議案第二十四号 農業共済掛金の無事戻しについて
議案第十六号 和泉村農業共済条例の議案第十七号 一般会計補正予算案
議案第二十号 昭和四十一年度和泉村議案第二十一号 昭和四十二年度和泉村議案第二十二号 昭和四十二年度和泉村議案第十九号 昭和四十二年度和泉村議案第十八号 昭和四十一年度和泉村議案第十九号 昭和四十二年度和泉村議案第十八号 昭和四十一年度和泉村議案第十九号 昭和四十二年度和泉村議案第二十号 昭和四十二年度和泉村議案第二十一号 昭和四十二年度和泉村議案第二十二号 昭和四十二年度和泉村議案第二十三号 昭和四十二年度和泉村農業共済事業特別会計予算案

(1) 趣味 スポーツ、音楽。
抱負 我々に課せられた重大な任務は村将来の再建にあり、住民の福祉の増進に真剣に取り組み、財政と経済を考えし最大の効果をあげよう努力したい。さて当村の再建基本方針の手がかりとして
第一に農林振興の開発
第二に地下資源の開発
第三に観光の開発
以上大局的に三部門であるが、これら的重要問題を開発実現に具体化するには、色々な障害が現実に横たわっておりますが、何と言つても住民の自發的な先進的協力を必要とする。(2)特に恩恵の少ない奥地山村に於てはこの重要な問題を本村の死活を制するものとして国及び県に強力に呼びかけ実現を期したい。

特に隣接市町村と歩調を併せ、越美の補助を受けることである。

第四十四回定例村議会は三月二十日から六日間にわたり開かれた。審議された議案は次の十六件でいずれも原案どおり可決された。

議案第九号 固定資産評価審査委員会

の委員選任につき同意を求めることについて

議案第十号 字名の変更について

議案第十一号 工事請負契約について

議案第十二号 福井県旧町村職員恩給組合資産管理組合を組織する町村の数の減少及び同組合規約の変更について

議案第十三号 福井県町村職員退職手当組合を組織する町村の数の減少及び同組合規約の変更について

議案第十四号 和泉村特別会計条例の一部改正について

議案第十五号 和泉村農業共済条例の一部改正について

議案第二十四号 農業共済掛金の無事戻しについて

議案第十六号 和泉村農業共済条例の議案第十七号 一般会計補正予算案

議案第二十号 昭和四十一年度和泉村議案第二十一号 昭和四十二年度和泉村議案第二十二号 昭和四十二年度和泉村議案第十九号 昭和四十二年度和泉村議案第十八号 昭和四十一年度和泉村議案第十九号 昭和四十二年度和泉村議案第二十号 昭和四十二年度和泉村議案第二十一号 昭和四十二年度和泉村議案第二十二号 昭和四十二年度和泉村議案第二十三号 昭和四十二年度和泉村農業共済事業特別会計予算案

村診療所事業特別会計予算案
議案第二十二号 昭和四十一年度和泉村簡易水道事業特別会計予算案
議案第二十三号 昭和四十一年度和泉村農業共済事業特別会計予算案。

(昭42年3月1日現在)
村の人口
生亡入出 口
出死転転 総
男女世帯数
村の面積
332.26平方km

今月の目標
春は火災の多いシーズンです。
○子供の火遊びは絶対に止めさせましょう。
○プロパンなど燃料器具の取扱いは細心の注意をしましょう。
○油断は禁物、火の始末は充分にしましょう。

以上を以て農林提携の答申とします。
添付参考資料
(1) 林業に於ける事業量の具体的な数量
電源開発工事終了後の残存戸数三百戸と仮定し(中竜鉱山を除く)内二百戸を林業従事可能世帯と考えた場合一戸平均年間収入五〇万円と算定して一億円が必要である。
この場合の事業量として造林事業
四〇〇ha
撲育事業
一、六〇〇
苗木生産
一二〇万本
治山事業
一〇カ所
林道工事
一、二〇〇万
一、七六〇万
一、二〇〇万
一、〇四〇万
合計
一億円
造林労務者の積算
一ha当たり造林に要する人夫地拵四五、植樹等二〇、計六五下刈手入に要する人夫一〇年間二〇〇日働く專業者二二〇短期還金事業としての黄蓮栽培、木材や薪炭以外の林野から生産されるいわゆる特殊林産物による山村振興対策の一つとして、地域の特性を考慮し、黄蓮を栽培することも一つの方法と考えられるので、林家に対する好適な副業として取入れることが望ましい。福井県の黄蓮は全国的に有名で年間三〇トン(八〇〇貫)販売金額九千万円で、全国生産の〇%に当っている大野郡西谷村を筆頭に大野市一帯に栽培され、戸数は二〇〇戸と見込まれ、生産額は特殊林産物の筆頭にあげられている。

部落だより

水と板倉

せせらぎの……啄木の詩を思い出させ
るが如き清らかな水源を石亀の池よ
り求めるに同時に九頭竜本流からも取
り入れた。石亀の池の如きは幅四十米
長さ六十米、甘譯型の深さ約一メートルで
あつたと思うが、其の頃池の廻りに柳
の木が一面に生い茂り七、八十種位の
大きな鯉が泳いでいたが、容易に姿を
見る事は出来なかつた。残念なことに
三度の洪水のときには大海へ行つたに
違ひない。

が工事着手を一ヶ月位遅らせて貰えれば
こんな苦労はない筈だった。

早速傷だらけの揚水機を修理して揚水するが、一寸も揚らないので揚水漕の掃除をする。これがまた一苦労、狭い穴の中で一人だけの作業、棒切れやビニール空袋、空缶など一ぱい。一番困ったのはビニールの空袋である。揚水に掛るとこの空袋が揚水弁に吸い込まれモータは空転するばかりで一向に揚らない。斯くして初日は徒労に終つた。揚水量も充分でなかつたので灌水の調整と揚水ポンプの見張りを毎日二人組で行う。これは水が揚らない時の処置である。

こうした水路を持つ用水も選り残りと共にその跡かたもなく今日に及んで居るが、又再び變りかけている。現在の道路拡張工事のためである。昨年水田に最も灌水の必要な時、岩石切り取りのため水路は埋められ一滴の水も通らない。農家にとっては誠に迷惑至極である。止むを得ない点は考えられる



板倉全景 (角野より)

以上の様な結果が原因であつたのではないかと考へられるが、一概にそのとおりであると言い切れるものではない。黒い霧でつんだ様な年は終つた。今年はどうであろう。暦の一枚がめくられたとて良い世の中が生れ變るものもあるまいが、ちっぽけな國土に一億の民がひしめき合つて生きるために政治のむづかしさがある。すべての人間に満足する政治は望めないまでも、なんとしても苗代時まで用水の完成を願いたいと共に、切り石岩盤が崩壊しても水路の埋没しないよう工事施行と上流の汚れ流し込みを考えてほしいものです。

一、上流で下水、し尿処理の汚れを流し込んでいる。

穀調整して見てびっくり仰天、史上第
二の豊作と言うのに反収五俵内外の平
常作に過ぎない。これは何が原因か。
一、灌水が充分でなかつた。

用水路口に変る揚水ポンプ

役場の窓

旧金鵄勳章年金受給者
に一時金を支給

上林縣志
住民課

(1) 日清戦争から満洲事変までの武功により金鵄勲章を授与されたことによつて、旧勲章年金受給者に関する特別措置法の施行により次に該当する者に一時金十万円が支給されます。

狂犬病の予防

(3) 昭和二十一年以降昭和三十八年三月三十日までの間に、三年をこえる懲役もしくは禁錮以上の刑に処せられたことのない者

(2) 昭和三十八年四月一日に日本の国籍を有する者

を除かれます。)

狂犬病発生を予防し、その蔓延を防止しさらにこれを撲滅することにより公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図ることを目的とします。

射を受けさせなければなりません。

昭和四十二年度第一回の狂犬病予防注射は四月二十一日金曜日の予定でありますから、すべての飼い犬の予防注射をうけるようお願ひします。

◆ 飼い犬のけい留強化について

一、飼い犬はみだりに捨てないよう責任をもちらましよう

二、飼い犬は他人に迷惑をかけないよう注意しましょう

三、危害を加える「くせ」のある犬は特に注意しましょう。

四、飼い犬が人を「かんだ」ときは必ず保健所にとどけましょう

五、生後九十日以上の犬は必ず登録予防注射をしましょう

六、野犬の捕獲に協力しましょう



春の小川が
いいましょ
「わたしや
ゴミバロでは
ございません

入学 おめでとう 卒業



△ 小中学校卒業式

二十三日 大納下山小学校
でそれぞれ卒業式が盛大に行われ、
生徒達はなつかしの母校を後に元気と
く進学或は就職に果立って行つた。

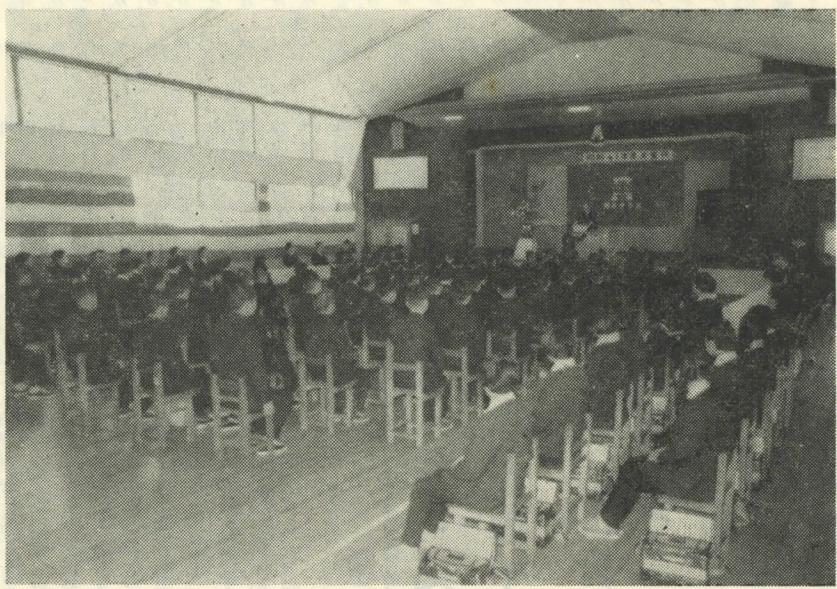
中村	前田	麻生	朝日小学校
中根	正浩	太郎	二十一
童司	康人	男	朝日
男	男	川合	朝日
朝日		川合	

北林享一男上大納

北林 裕 藤田 昇 男 角野

藤田 しづ
宮原 公夫
新屋 喜久男
川口君次郎
山本 のぶ
古川 改雅

中学校卒業者進路状況		中学校別			就職者		
		男	女	計	男	女	計
進路別	高校進学者	一	三	四	九	一〇	一九
就職進学者	就職者	六	二	八	二	三	五
		一	一	二	一	一	一



○ アツ危い！そのスピードが死を招く

朝日小学校		二十三名	
前田	麻生	前田	麻生
中根	太郎	正浩	男
中村	中村	康人	男
古賀比呂志	大谷誠史郎	竜司	男
岩崎	佐藤	一雄	男
高島	河野	裕之	男
新井	佐藤	浩二	男
平田	大谷	裕	男
成田	古賀	一雄	男
加藤	邦重	邦重	男
民江	瑛士	瑛士	男
久保田久美子	高義	高義	学
工藤貴代子	邦典	相馬	政行
喜子	邦典	相馬	北林
下山	川中	川中	長司
小学校	浩司	一美	享一
上天納	尾山真樹人	尾山真樹人	上大納
四十一名	正昭	正昭	北林
横地	青山	青山	原
勝吉	宮浦	宮浦	小林
堤	河奥	河奥	原
島	松崎	松崎	小林
森	福田	福田	相馬
谷	宮下	宮下	相馬
中村	康之	周作	昇一
巣守	尾山	貢	裕
利治	青山	哲夫	一義
義則	川口	邦雄	藤田
武雄	古川	新屋	宮原誠一郎
徳	本	隆典	昇
忠幸	中内	邦雄	柳原
章	永	君雄	秀一
正継	未永	厚夫	柳原
男	表	君雄	藤田
大納	享	俊一	柳原
小学校	杉本	政吉	文吉
横地	坂下	表	角野
勝吉	古島	未永	角野
堤	重俊	高浜	角野
島	信也	白浜	角野
谷	道岸	里美	角野
中村	治和	照美	角野
巣守	五百子	鈴木	角野
利治	奥村	礼子	角野
義則	壽明	慎一	角野
武雄	水谷	雅次	角野
徳	美香子	信治	角野
忠幸	古島	黒崎	角野
章	信也	河奥	角野
正継	道岸	伊東	角野
男	治和	喜久秀	角野
大納	五百子	松崎	角野
小学校	奥村	幸雄	角野
横地	壽明	正良	角野
勝吉	水谷	孝次	角野
堤	美香子	利行	角野
島	古島	福治	角野
谷	信也	福田	角野
中村	道岸	木下	角野
巣守	治和	正良	角野
利治	五百子	河口	角野
義則	五百子	伊東	角野
徳	奥村	喜久秀	角野
忠幸	壽明	松崎	角野
章	水谷	幸雄	角野
正継	美香子	正良	角野
男	古島	孝次	角野
大納	信也	利行	角野
小学校	道岸	福治	角野
横地	治和	木下	角野
勝吉	五百子	正良	角野
堤	奥村	孝次	角野
島	壽明	利行	角野
谷	水谷	福治	角野
中村	美香子	木下	角野
巣守	古島	正良	角野
利治	道岸	孝次	角野
義則	治和	利行	角野
徳	五百子	木下	角野
忠幸	奥村	正良	角野
章	壽明	利行	角野
正継	水谷	木下	角野
男	古島	正良	角野
大納	道岸	孝次	角野
小学校	治和	利行	角野
横地	五百子	木下	角野
勝吉	奥村	正良	角野
堤	壽明	利行	角野
島	水谷	木下	角野
谷	古島	正良	角野
中村	道岸	孝次	角野
巣守	治和	利行	角野
利治	五百子	木下	角野
義則	奥村	正良	角野
徳	壽明	利行	角野
忠幸	水谷	木下	角野
章	古島	正良	角野
正継	道岸	孝次	角野
男	治和	利行	角野
大納	五百子	木下	角野
小学校	奥村	正良	角野
横地	壽明	利行	角野
勝吉	水谷	木下	角野
堤	古島	正良	角野
島	道岸	孝次	角野
谷	治和	利行	角野
中村	五百子	木下	角野
巣守	奥村	正良	角野
利治	壽明	利行	角野
義則	水谷	木下	角野
徳	古島	正良	角野
忠幸	道岸	孝次	角野
章	治和	利行	角野
正継	五百子	木下	角野
男	奥村	正良	角野
大納	壽明	利行	角野
小学校	水谷	木下	角野
横地	古島	正良	角野
勝吉	道岸	孝次	角野
堤	治和	利行	角野
島	五百子	木下	角野
谷	奥村	正良	角野
中村	壽明	利行	角野
巣守	水谷	木下	角野
利治	古島	正良	角野
義則	道岸	孝次	角野
徳	治和	利行	角野
忠幸	五百子	木下	角野
章	奥村	正良	角野
正継	壽明	利行	角野
男	水谷	木下	角野
大納	古島	正良	角野
小学校	道岸	孝次	角野
横地	治和	利行	角野
勝吉	五百子	木下	角野
堤	奥村	正良	角野
島	壽明	利行	角野
谷	水谷	木下	角野
中村	古島	正良	角野
巣守	道岸	孝次	角野
利治	治和	利行	角野
義則	五百子	木下	角野
徳	奥村	正良	角野
忠幸	壽明	利行	角野
章	水谷	木下	角野
正継	古島	正良	角野
男	道岸	孝次	角野
大納	治和	利行	角野
小学校	五百子	木下	角野
横地	奥村	正良	角野
勝吉	壽明	利行	角野
堤	水谷	木下	角野
島	古島	正良	角野
谷	道岸	孝次	角野
中村	治和	利行	角野
巣守	五百子	木下	角野
利治	奥村	正良	角野
義則	壽明	利行	角野
徳	水谷	木下	角野
忠幸	古島	正良	角野
章	道岸	孝次	角野
正継	治和	利行	角野
男	五百子	木下	角野
大納	奥村	正良	角野
小学校	壽明	利行	角野
横地	水谷	木下	角野
勝吉	古島	正良	角野
堤	道岸	孝次	角野
島	治和	利行	角野
谷	五百子	木下	角野
中村	奥村	正良	角野
巣守	壽明	利行	角野
利治	水谷	木下	角野
義則	古島	正良	角野
徳	道岸	孝次	角野
忠幸	治和	利行	角野
章	五百子	木下	角野
正継	奥村	正良	角野
男	壽明	利行	角野
大納	水谷	木下	角野
小学校	古島	正良	角野
横地	道岸	孝次	角野
勝吉	治和	利行	角野
堤	五百子	木下	角野
島	奥村	正良	角野
谷	壽明	利行	角野
中村	水谷	木下	角野
巣守	古島	正良	角野
利治	道岸	孝次	角野
義則	治和	利行	角野
徳	五百子	木下	角野
忠幸	奥村	正良	角野
章	壽明	利行	角野
正継	水谷	木下	角野
男	古島	正良	角野
大納	道岸	孝次	角野
小学校	治和	利行	角野
横地	五百子	木下	角野
勝吉	奥村	正良	角野
堤	壽明	利行	角野
島	水谷	木下	角野
谷	古島	正良	角野
中村	道岸	孝次	角野
巣守	治和	利行	角野
利治	五百子	木下	角野
義則	奥村	正良	角野
徳	壽明	利行	角野
忠幸	水谷	木下	角野
章	古島	正良	角野
正継	道岸	孝次	角野
男	治和	利行	角野
大納	五百子	木下	角野
小学校	奥村	正良	角野
横地	壽明	利行	角野
勝吉	水谷	木下	角野
堤	古島	正良	角野
島	道岸	孝次	角野
谷	治和	利行	角野
中村	五百子	木下	角野
巣守	奥村	正良	角野
利治	壽明	利行	角野
義則	水谷	木下	角野
徳	古島	正良	角野
忠幸	道岸	孝次	角野
章	治和	利行	角野
正継	五百子	木下	角野
男	奥村	正良	角野
大納	壽明	利行	角野
小学校	水谷	木下	角野
横地	古島	正良	角野
勝吉	道岸	孝次	角野
堤	治和	利行	角野
島	五百子	木下	角野
谷	奥村	正良	角野
中村	壽明	利行	角野
巣守	水谷	木下	角野
利治	古島	正良	角野
義則	道岸	孝次	角野
徳	治和	利行	角野
忠幸	五百子	木下	角野
章	奥村	正良	角野
正継	壽明	利行	角野
男	水谷	木下	角野
大納	古島	正良	角野
小学校	道岸	孝次	角野
横地	治和	利行	角野
勝吉	五百子	木下	角野
堤	奥村	正良	角野
島	壽明	利行	角野
谷	水谷	木下	角野
中村	古島	正良	角野
巣守	道岸	孝次	角野
利治	治和	利行	角野
義則	五百子	木下	角野
徳	奥村	正良	角野
忠幸	壽明	利行	角野
章	水谷	木下	角野
正継	古島	正良	角野
男	道岸	孝次	角野
大納	治和	利行	角野
小学校	五百子	木下	角野
横地	奥村	正良	角野
勝吉	壽明	利行	角野
堤	水谷	木下	角野
島	古島	正良	角野
谷	道岸	孝次	角野
中村	治和	利行	角野
巣守	五百子	木下	角野
利治	奥村	正良	角野
義則	壽明	利行	角野
徳	水谷	木下	角野
忠幸	古島	正良	角野
章	道岸	孝次	角野
正継	治和	利行	角野
男	五百子	木下	角野
大納	奥村	正良	角野
小学校	壽明	利行	角野
横地	水谷	木下	角野
勝吉	古島	正良	角野
堤	道岸	孝次	角野
島	治和	利行	角野
谷	五百子	木下	角野
中村	奥村	正良	角野
巣守	壽明	利行	角野
利治	水谷	木下	角野
義則	古島	正良	角野
徳	道岸	孝次	角野
忠幸	治和	利行	角野
章	五百子	木下	角野
正継	奥村	正良	角野
男	壽明	利行	角野
大納	水谷	木下	角野
小学校	古島	正良	角野
横地	道岸	孝次	角野
勝吉	治和	利行	角野
堤	五百子	木下	角野
島	奥村	正良	角野
谷	壽明	利行	角野
中村	水谷	木下	角野
巣守	古島	正良	角野
利治	道岸	孝次	角野
義則	治和	利行	角野
徳	五百子	木下	角野
忠幸	奥村	正良	角野
章	壽明	利行	角野
正継	水谷	木下	角野
男	古島	正良	角野
大納	道岸	孝次	角野
小学校	治和	利行	角野
横地	五百子	木下	角野
勝吉	奥村	正良	角野
堤	壽明	利行	角野
島	水谷	木下	角野
谷	古島	正良	角野
中村	道岸	孝次	角野
巣守	治和	利行	角野
利治	五百子	木下	角野
義則	奥村	正良	角野
徳	壽明	利行	角野
忠幸	水谷	木下	角野
章	古島	正良	角野
正継	道岸	孝次	角野
男	治和	利行	角野
大納	五百子	木下	角野
小学校	奥村	正良	角野
横地	壽明	利行	角野
勝吉	水谷	木下	角野
堤	古島	正良	角野
島	道岸	孝次	角野
谷	治和	利行	角野
中村	五百子	木下	角野
巣守	奥村	正良	角野
利治	壽明	利行	角野
義則	水谷	木下	角野
徳	古島	正良	角野
忠幸	道岸	孝次	角野
章	治和	利行	角野
正継	五百子	木下	角野
男	奥村	正良	角野
大納	壽明	利行	角野
小学校	水谷	木下	角野
横地	古島	正良	角野
勝吉	道岸	孝次	角野
堤	治和	利行	角野
島	五百子	木下	角野
谷	奥村	正良	角野
中村	壽明	利行	角野
巣守	水谷	木下	角野
利治	古島	正良	角野
義則	道岸	孝次	角野
徳	治和	利行	角野
忠幸	五百子	木下	角野
章	奥村	正良	角野
正継	壽明	利行	角野
男	水谷	木下	角野
大納	古島	正良	角野
小学校	道岸	孝次	角野
横地	治和	利行	角野
勝吉	五百子	木下	角野
堤	奥村	正良	角野
島	壽明	利行	角野
谷	水谷	木下	角野
中村	古島	正良	角野
巣守	道岸	孝次	角野
利治	治和	利行	角野
義則	五百子	木下	角野
徳	奥村	正良	角野
忠幸	壽明	利行	角野
章	水谷	木下	角野
正継	古島	正良	角野
男	道岸	孝次	角野
大納	治和	利行	角野
小学校	五百子	木下	角野
横地	奥村	正良	角野
勝吉	壽明	利行	角野
堤	水谷	木下	角野
島	古島	正良	角野
谷	道岸	孝次	角野
中村	治和	利行	角野
巣守			

山崎	政義	男
池田	忍	
多田	健二	
松田	直行	
菅原	良三	
梅本	和英	
山下	高博	
曾我	正幸	
河口	正継	
松田	茂樹	
石山	信吉	
山岸	山口	
羽馬	達也	
外園	めぐみ	
小屋	瑠美子	
牧野	とみ子	
富田	和枝	
東大園	陽子	
山内	直美	
谷口	幸子	
松橋	江波加代子	
菊地	けい子	
田村	幸子	
西出	多恵	
伴	美智代	
山内	聖子	
佐々木	玲子	
山内	登子	
佐々木	義教	
田村	重次郎	
西出	幸雄	
伴	義男	
上大納	下大納	
中野忠兵衛	山本みよ子	
飯島	広通	
山内登子	佐々木玲子	
中山正義	(朝日)	
平野京子	(川合)	
中村君子	(貝皿)	
竹花	登(長野)	
日高	宏(長野)	

教職員異動一覧

和泉村教育委員会

福井県教育委員会は、昭和四十一年度学校教職員の人事異動を三月二十七日を期して発表しました。退職発令は昭和四十二年三月三十一日付、転任および新採用は四月一日付発令であります。本村教育界に幾多の功績と偉大なる足跡を残して、新進に道を開き勇退される朝日中学校長、朝日牧雄先生、下山小学校教諭、尾崎直樹先生御両人に尽きぬ名残を惜しんで、和泉管内の異動状況を次に掲げます。(カッコ内△退職)

昭和四十二年三月三十一日付、転任および新採用は四月一日付発令であります。本村教育界に幾多の功績と偉大なる足跡を残して、新進に道を開き勇退される朝日中学校長、朝日牧雄先生、下山小学校教諭、尾崎直樹先生御両人に尽きぬ名残を惜しんで、和泉管内の異動状況を次に掲げます。(カッコ内△退職)

新成人式は四月二日

今年中に晴れて成人される皆さんに心から祝福申し上げます。

こどもを交通事故から守る県民運動

和泉村交通安全対策協議会

昭和四十二年四月一日—四月三十日

婦人学級を省りみて

冬期間、もり沢山な講座で勉強して来て、きよう閉講式を迎える。思い出の一端を書いて見たいと思います。大野高等学校の事務局でお聞き下さい

この部屋を教室ならびに遊戯場に充てることになりました。この六、七ヵ月間児童の皆さんに迷惑をお掛けするとともに、現職員の方々にご苦心を願うことであります。が、仮教場のことであつて極めて環境に恵まれない実情に対し村民ご一同並びに父兄各位のご協力をお願い致します。

竜泉寮

四十年四月より寮生を収容して来ました「竜泉寮」は、和泉村から大野、勝山方面の高等学校に進学される方々のためにつくられたもので、食堂、調理室、生徒室の本館など三棟で、鉄筋コンクリート二階建の豪華なものであります。生徒室は、一階六室、二階六室の計十二室、一室は十二畳で勉強机や固定二段ベッド付で一室の定員は四人の四十八人が収容できます。

入寮手続きその他につきましては、大野高等学校の事務局でお聞き下さい

朝日	牧雄	有終中学校	木下 昭夫(大納小)
下山小学校校長	朝日	勝山市	田島 健也(〃)
大納小学校教諭	尾崎 直樹	野向小学校	横田伊佐子
△ 校長異動	古川 将(大納小)	乾側中学校	尾野 逸夫(大納中)
△ 校長異動	前川義正(乾側小)	三方郡中学校	和多田彰子(〃)
△ 新採用	朝日小学校本務	朝日小学校兼務	荒木 孝
△ 教諭異動	朝日小学校本務	武田 博美	酒井 宇子
△ 教諭異動	朝日小学校	大納中学校	田中 恵美子
△ 教諭異動	北川 靖子(朝日小)	下山小学校	田中 信清
△ 教諭異動	田地 哲夫(朝日小)	大納中学校	藤田 裕一
△ 教諭異動	山本 信証(〃)	大納中学校本務	谷口 宣子
△ 教諭異動	大納中学校	大納中学校本務	富士根秀雄
△ 教諭異動	丸岡町小学校	大納中学校	内田 祥子
△ 教諭異動	奥島 光子(〃)	大納中学校	
△ 教諭異動	兵庫小学校	大納中学校	
△ 教諭異動	磯部小学校	大納中学校	
△ 教諭異動	大納小学校教頭	大納小学校	
△ 教諭異動	上窪道雄(朝日)	大納小学校	
△ 教諭異動	酒井賢司(朝日)	大納小学校	
△ 教諭異動	組村 修(朝日)	大納小学校	
△ 教諭異動	山田弘美(朝日)	大納小学校	
△ 教諭異動	鶴田善衛(朝日)	大納小学校	
△ 教諭異動	坂本恵美子(中童)	大納小学校	
△ 教諭異動	和田なおみ(中童)	大納小学校	
△ 教諭異動	山口 隆(朝日)	大納小学校	
△ 教諭異動	東治義(下山)	大納小学校	
△ 教諭異動	山本一郎(朝日)	大納小学校	
△ 教諭異動	尾崎直夫(朝日)	大納小学校	
△ 教諭異動	松田信子(下山)	大納小学校	
△ 教諭異動	山田智子(角野)	大納小学校	
△ 教諭異動	坂本恵美子(中童)	大納小学校	
△ 教諭異動	原田イサヨ(中童)	大納小学校	
△ 教諭異動	川端桂子(中童)	大納小学校	
△ 教諭異動	吉富芳美(中童)	大納小学校	
△ 教諭異動	井上正猛(中童)	大納小学校	
△ 教諭異動	乾与志昌(中童)	大納小学校	
△ 教諭異動	没田民人(中童)	大納小学校	
△ 教諭異動	稻坂幸広(上大納)	大納小学校	
△ 教諭異動	長崎かよ子(上大納)	大納小学校	
△ 教諭異動	橋本輝男(上大納)	大納小学校	
△ 教諭異動	山岸輝次(上大納)	大納小学校	
△ 教諭異動	田村美和子(上大納)	大納小学校	
△ 教諭異動	阿南千尋(上大納)	大納小学校	
△ 教諭異動	吉田敏江(上大納)	大納小学校	
△ 教諭異動	山内しづか(下大納)	大納小学校	
△ 教諭異動	田中春雄(中童)	大納小学校	
△ 教諭異動	新井正衛(川合)	大納小学校	

この部屋を教室ならびに遊戯場に充てるようになりました。この六、七ヵ月間児童の皆さんに迷惑をお掛けするとともに、現職員の方々にご苦心を願うことがあります。が、仮教場のことであつて極めて環境に恵まれない実情に対し村民ご一同並びに父兄各位のご協力をお願い致します。

四十一年四月より寮生を収容して来ました「竜泉寮」は、和泉村から大野、勝山方面の高等学校に進学される方々のためにつくられたもので、食堂、調理室、生徒室の本館など三棟で、鉄筋コンクリート二階建の豪華なものであります。生徒室は、一階六室、二階六室の計十二室、一室は十二畳で勉強机や固定二段ベッド付で一室の定員は四人の四十八人が収容できます。

入寮手続きその他につきましては、大野高等学校の事務局でお聞き下さい

和泉村第四十四議会に於いて朝日小学校改築予算が可決されたので、工期完了を十一月末目途に建築工事の諸準備をすすめる運びとなりました。

工事期間中、朝日小学校の仮教室として和泉村教育センターの全館を開放し、職員室と、一年、二年、五年、六年の教室に充て、三年、四年は中学校の木造旧校舎二階の二教室を借りて、とになりました。

朝日幼稚園は中学校の寄宿舎を仮園舎として借り受け、食堂の広間と三つ

ととなりました。

朝日幼稚園は中学校の寄宿舎を仮園舎として借り受け、食堂の広間と三つ

○ とび出すな、車は急に止まれない

学校放送

おやころご
大納中学校長 竹内正

「鉄は熱いうちにうて」といわれ、若い時の苦労は、買ってでもせよ」と教えられた私どもの、子どもの頃にくらべると、いまの子どもたちの生活は全くの苦労しらずといってよい。

幼稚園の子どもでさえ、「つぎ」のあたつたものやお古は着たがらないと聞く。小学生以上ともなればおさらの事である。

うたの文句ではないけれども、かあさんが、いろいろの端であかぎれの手でせっせと編んでくれた手袋や、遠足の日に、朝早くから起きてつくってくれたおにぎりに、ほのぼのとした母のいと親の愛を感じるのである。

着るもの、食べるものの、学用品と、お金さえ出せば、すべて既製品でインスタントにすませる今の子どもたちに親の苦労や愛をしみじみ感じさせるものが、どれだけあるだろうか。

こんなところに、「今の子どもたちは親の言うことを聞かない」という原因の一つがありそうな気もする。つまり、親の苦労や親の愛を、身にせまるものとして体得していないのである。

こどものほしめる物を、何でも買つて与えることは、こどもの将来のため決していい面ばかりとは思えないしんばう強い心、ものを大切にする心

一などは、かえって薄らぎ失なわれていくようである。

自分たちの苦労をこどもにだけはさせたくないという親心は理解できないでもないが、幾多の障害や困難を乗り越えて行かねばならないこどもの将来を考えると、今のことどもたちには、もつともっと苦労させ、がまんさせることが大切だと思う。

職場から

—山本清孝—

従来任意団体であった商工会が法律の定めによって昭和三十五年から特殊法人としてスタートし、和泉村の商工会は、この法の施行と共に発足したのであります。

和泉村のどこへ行っても商店街を形成するような地域もなく会員数だけは二〇〇名を越し、この山村に商工会の看板が掲げられていること自体奇異に思われる位でありました。全県下の町村が殆んど足並みを揃えて商工会の結成はみましたが、活動の原動力となる経営指導員の配置については、時を同じくして指導員の配置を得たなかく思ふにまかせず、本年即ち昭和四十二年をもって満配の見通しがついたような状態でありまして、設立と内人口の急激なる増加に応え、地元商

工業者の育成指導に県当局の御配慮が注がれた結果でありまして、その受け取った恩恵を今にして深く感ずるのであります。

本年は更に補助員一名が配置され、指導員共々に村内商工業者の経営に対し金融対策について、税務指導等について夫々よき指導者として、相談相手として、活躍を致して居ります。

今年度の事業計画については、

人のうごき

【出生】(二月分)

上大納	谷口	寿康	政幸 長男
貝皿			
大谷		幸江	明 長女
下半原	中川	優	英男 長男
上大納		古川	幸美 文男 長男
貝皿		鷗田桂一郎	昭信 長男
大谷		平野繁幸	
前田建設		須申由紀	理 長女
寺地		優美	仁志 長女
上大納	内平	結子	博親 長女

寒く、深い雪の中を、さそい合つて学んだ学級も、春のおとすれとともに閉講を迎えてしまいましたが、今からもうこうした新しい時代の講義を聞かせていただきたいと思います。

（四頁よりつづく）

きぼりをくわないようがんばつてきました。講師の方々が、あらゆる分野から熱心に講義して下さり、いつしか時間のたつのを忘れ、次週を楽しく待ちながら勉強させていただきました。

講義のあとは、思いのグループにわかれ手芸を習いながら、自分の好きな糸で自由に思いのものをつくりあげて行く楽しみは又格別であります。折角、国や県の費用で配置をいただいている指導員及び補助員を充分御活動願いたいと思います。



手芸を習う学級生

長谷川末晴君相撲入り

朝日中学校三年

二所の関部屋に入門した長谷川君



正月場所をテレビで観戦中、よし俺も関取になつてやろうと発ぶん、満目白體體たる村を出て二所の関部屋の門をくぐつたのは、ちようど正月場所千秋楽の日であった。折から大鵬優勝で部屋は沸きかえっていた

大鵬優勝で部屋は見込みがある、学校に帰らず今日から入門しろと、優勝祝の席上紹介しても三所の関親方を始めて大鵬麒麟児関も体をなでまわしは

文化財を訪ねて

—熊野神社に安置—



(写真) 川流れ地蔵尊

昭和42年4月1日発行
年代は不詳であるが、当時、このあたり(朝日近傍)に大洪水起り、田畑、人畜におびたらしい被害があつた。明けて翌日さしもの大豪雨もあとかなく晴れ、東雲がくれないに染る頃、俗にいう船場(現在の朝日小学校)

体 重 八三K(約二十二貫余)
身 長 一七四M(約五尺七寸)
五分)

見込みがある、学校に帰らず今日から入門しろと、優勝祝の席上紹介しても見んものと川畔に立つてこの樂の音に減せられている間に、波間がくれに明げると、これは又なんと二尺ほど木彌地藏尊であった。こゝに急遽村民大評定となり、百方手を尽して出所をただすも明らかならず、さりながらこの吉兆は只事ではない、恐らく水難よけの神様地藏ならんと、熊野神社に安置して信仰したと伝えらる。

尚一説には当時白山は泰澄大師を開かれ、表参道平泉寺、裏参道郡上長瀧より石徹白経由で、山は隆盛を極めていたので、白山より石徹白川を経て流れついたものとも言われている。

とも角も、今は水難よけの靈験あらかな神社として信仰されている。

あとがき

学生のいる家庭では、この季節の衣服の調節に気を配つてかぜをひかせないように十分注意が必要です。

投票日は四月十五日
福井県議会議員選挙

福井県知事

福井県議会議員選挙



朝日橋下流において

季節の話題

四月の解説

四月の和名を「卯月」といいます。その由来は、一般には、四月は卯の花の咲く季節という意味からきているといわれています。しかし、むしろ、稻のたねを植える月—植月—がなまつて「うづき」となつたとする説が、正しいかも知れません。

衣服の調節

四月初旬は、どうかすると急に气温が下つて、あわててしまいこんだセーターを引っ張り出すようなことがあります。いわば気候の不安定な月です。

あまり早手回しに冬物を整理してしまふと、またつことがありますから、下着類とか、軽いオーバー類、セーターノなどの始末は、月末まで残しておきましよう。

ことに小さいお子さんたちや、中小学生のいる家庭では、この季節の衣服の調節に気を配つてかぜをひかせない

四月はどこの家庭も活気があって希望にあふれている月です。入学、進学就職と主婦にとって、うれしいがないよう十分計画をねつて、ことしの

左義長まつり

上大納、下山、朝日の各部落において左義長まつりが行なわれました。中部地方など的一部では、左義長と呼ばれております。大空を焦す炎々と燃え

やって、室内安全、無事厄災を祈った上る松飾を囲み、荒々しい靈魂を追い

ます。世界保健デー、世界中の人々がすべて健康で幸福に平和に生きることを祈つて設けられた日です。

△八日は、花まつり、おしゃかさまの日です。どこのお寺でも、あま茶を用意して、おまいりの人々にふるまうならわしがあります。

△十日は、婦人週間の初日

△十一日は、メートル法公布記念日。メートル法もどうやらわたくしたちの生活に親しまれてきました。使つてみれば尺貫法のわざらわしさがなくて便利なものです。

△十八日は発明の日、ちょっとした主婦の創意工夫が案外大きな生活の革命となつたお話をなどよく聞くことがあります。あなたも一つ何か社会に役立つ発明をなさつてはー。

△二十八日はサンフランシスコ講和記念日、昭和二十七年のこの日、日本が独立した記念すべき日に当たります。

△二十九日、天皇誕生日。いよいよ五月はじめにかけてのゴールデンウイークの開幕です。

今月のことよみ

△一日は、新学年、官庁の新会計年度が始まります。小学校新入学児をもつ家庭では、特に交通事故に気をつけましょう。

△七日は、世界保健デー、世界中の人々がすべて健康で幸福に平和に生きることを祈つて設けられた日です。

△八日は、花まつり、おしゃかさまの日です。どこのお寺でも、あま茶を用意して、おまいりの人々にふるまうならわしがあります。

△十日は、婦人週間の初日

△十一日は、メートル法公布記念日。メートル法もどうやらわたくしたちの生活に親しまれてきました。使つてみれば尺貫法のわざらわしさがなくて便利なものです。

△十八日は発明の日、ちょっとした主婦の創意工夫が案外大きな生活の革

命となつたお話をなどよく聞くこと

です。あなたも一つ何か社会に役立つ発明をなさつてはー。

△二十八日はサンフランシスコ講和記念日、昭和二十七年のこの日、日本が独立した記念すべき日に当たります。

△二十九日、天皇誕生日。いよいよ五月はじめにかけてのゴールデンウイークの開幕です。

